

事業番号	09 03 03	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	地域木材産業活性化推進事業費			担当課	部局	林務部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	信州の木振興課県産材利用推進室	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進		E-mail	mokusai@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H6 ~	

1 事業の概要

目指す姿	県産材を効率的、安定的に供給するための経営基盤を支援することによって、充実した森林資源を有効に活用することにより、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業・木材産業の構築をめざす。 成果目標：県内の素材生産量の増加 現状(H22) 305千m ³ → 目標(H29) 610千m ³				
現状	○木材価格の長期的な低迷により林業の採算性が悪化する中、木材の生産及び流通を円滑化し効率的・安定的な林業経営を育成する必要がある。 ○原木の購入から販売するまでの期間が長く、その間の資金繰りに対応するための運転資金を確保する必要がある。				
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 林業経営基盤の強化等促進のための資金の融通等に関する暫定措置法 木材産業等高度化推進資金運営規程		
事業内容	① 成果目標(H24)				
	高度化推進資金の利用を通じて素材生産量を増進 63千m ³ (現況) → 64千m ³ (H24)				
事業内容	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績		H25
			(当初)	(決算)	(当初)
	木材市況調査及び流通調査の実施	直接	326	254	326
	木材産業等高度化推進資金貸付金	直接	190,000	190,000	196,000
	農林漁業信用基金償還金	直接	95,000	95,000	98,000
	農林漁業信用基金償還金利息	直接	44	0	32
農林漁業信用基金調査等受託	直接	186	17	186	
	合計	285,556	285,271	294,544	

区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
前年度繰越				
当初予算	276,450	276,429	285,556	294,544
補正予算				
合計(A)	276,450	276,429	285,556	294,544
国庫支出金				
県債				
その他(繰入金)	276,214	276,213	285,190	294,186
一般財源	236	216	366	358
決算額(B)	276,204	276,414	285,271	294,644
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10
概算人件費	826	826	826	826
概算事業費(B(A)+C)	277,030	277,240	286,097	295,470

項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
資金借受者 素材生産量	62千m ³	65千m ³	65千m ³	達成	68千m ³

目標に対する成果の状況	金融機関3社を通じ高度化資金の貸付けを行い、借受者の素材生産量の目標を達成した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 今後とも木材供給の円滑化を図るため、木材の生産又は流通を担う事業者が、事業の合理化を推進するために必要な資金を低利で融通する措置を講じ、木材産業の活性化に資する。
---------------------	--